

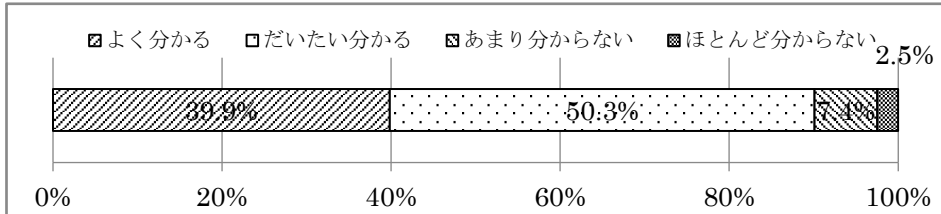


学校評価～後期報告～

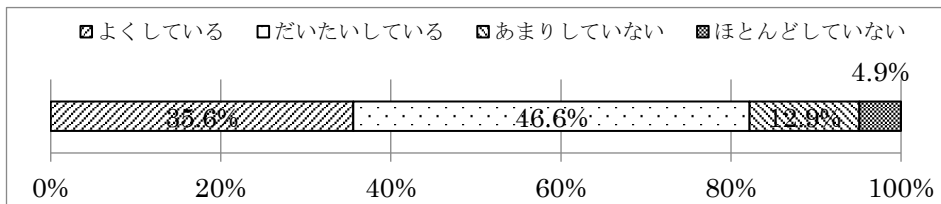
保護者の皆様、「学校評価アンケート」に御協力いただき大変ありがとうございました。今年度、2回目のアンケート結果は、3学期や次年度の学校づくりと教育活動に役立たせていただきます。

2学期 児童による学校評価アンケートから

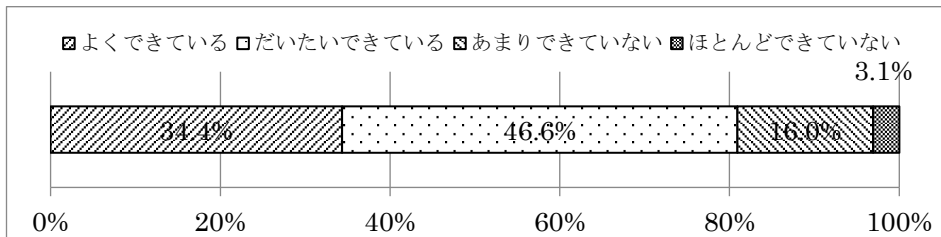
1. 授業で、学習内容が、よく分かりますか。



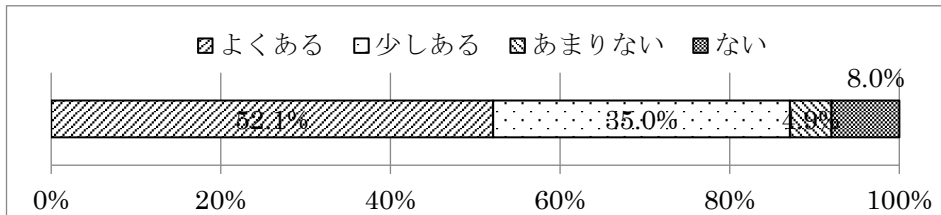
2. めあてをもって、授業に参加していますか。



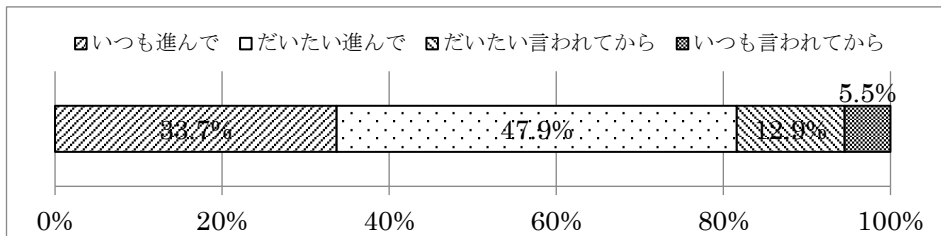
3. 授業で、その問題が解けたり、めあてを達成できたりしていますか。



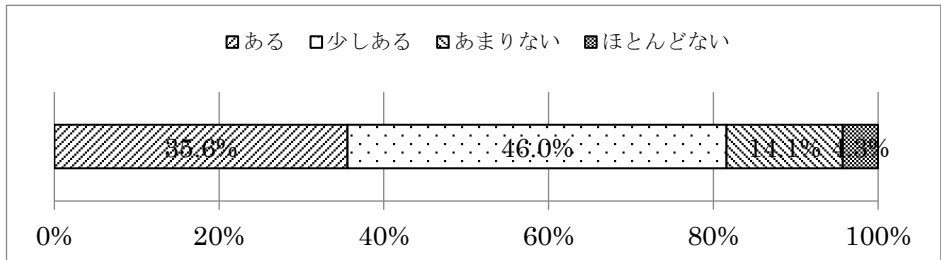
4. 授業で、「もっとやりたい、おもしろい」と思うことがありますか。



5. 家庭学習を進んで行っていますか。



6. 自分には、よいところがありますか。



<児童項目1>

肯定的評価は、90.2%（前期85.7%）でした。後期は、タブレットを使った学習を多く取り入れました。その成果もあり、前期よりも肯定的評価が5ポイント近く上昇しています。今後もデジタルとアナログそれぞれのいいところを活用して学習に取り組ませていきます。

<児童項目2>

肯定的評価は、82.2%（前期84.3%）でした。授業では、ノートにめあてを書かせて学習に取り組ませています。引き続き、児童自身がめあてをもって臨むことができる授業づくりを目指していきます。

<児童項目3>

肯定的評価は、81%（前期85%）でした。問題が解けることや、めあてを達成する喜びが学習への意欲へとつながっていきます。今後も、分かりやすく、考えるおもしろさが味わえる授業を心掛けます。

<児童項目4>

肯定的評価は、87.1%（前期92.5%）でした。自分の思いや考えを文章にして表すことができるように今年度取り組んでいます。今後も成長を振り返ることができるよう進めていきます。

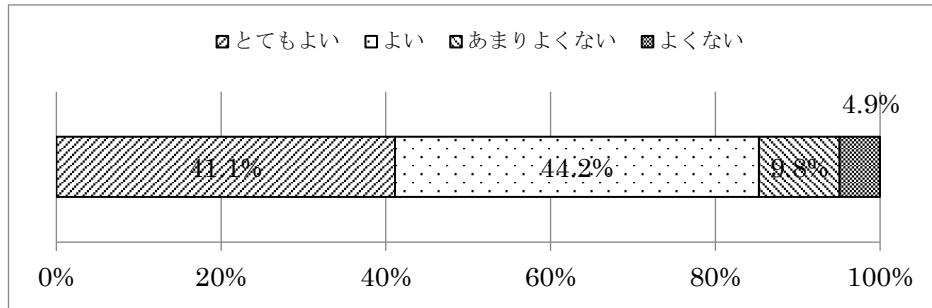
<児童項目5>

肯定的評価は、81.6%（前期79.6%）でした。2学期からAIドリルを活用したタブレット学習を家庭学習の課題として課すことが多くなってきます。それらが児童に達成感を与え、より家庭学習に意欲的に向かっていけるようサポートしていきます。

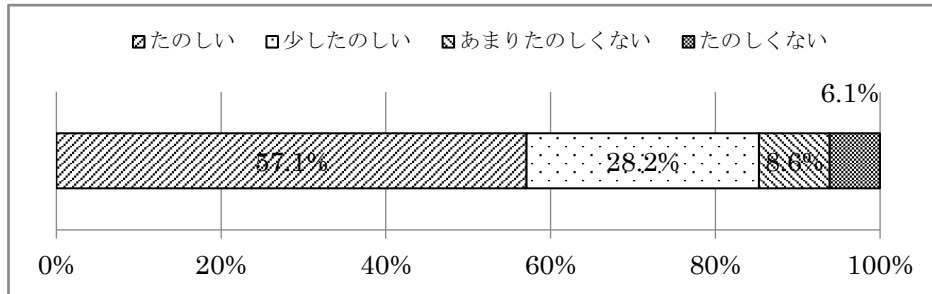
<児童項目6>

肯定的評価は、81.6%（前期80.2%）でした。自分のよさは自分では分かりにくいものです。友だちなど周りの人からの温かい声

7. 学級のいごちは、いいですか。

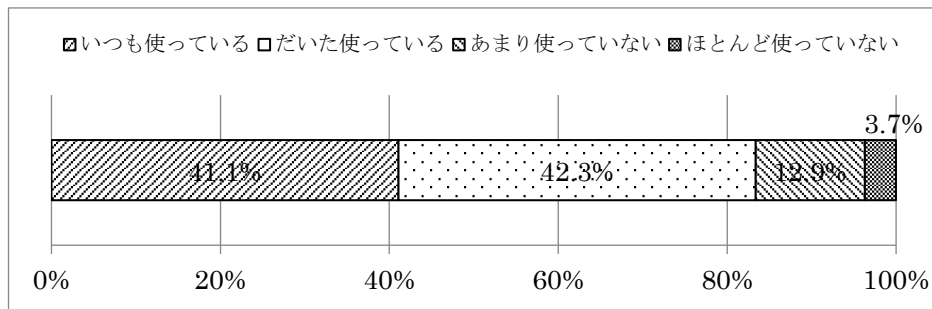


8. 学校は、たのしいですか。

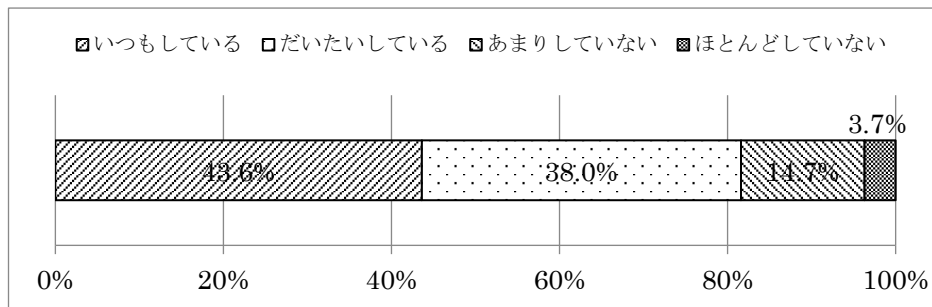


9. 言葉づかいについて

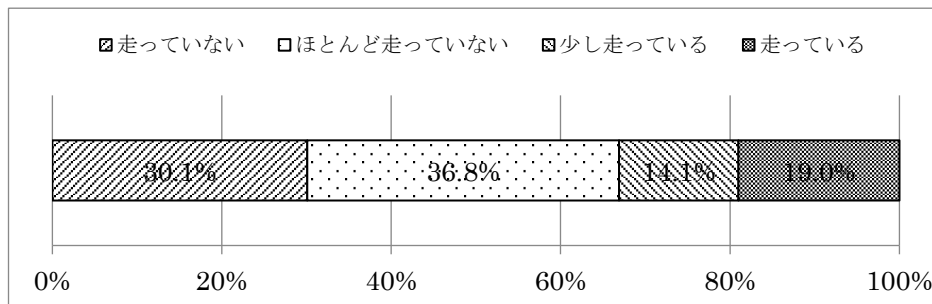
(1) 周りの人たちの思いやる言葉を使っていますか。(OO言葉、さんづけ、先生に敬語など)



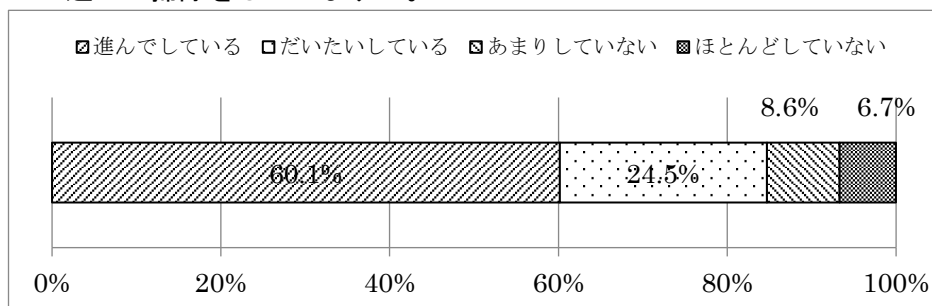
(2) 周りの人たちに進んであいさつしていますか。



10. 廊下を走りませんでしたか。



11. 進んで掃除をしていますか。



< 児童項目 7 >

肯定的評価は、85.3% (前期 86.4%) でした。温かい人間関係づくりを大切に、どの子どもにも教室での居心地がよくなるように学級経営・学校運営を見直し続けます。そして、学級活動や学校行事で互いに仲良く協力でき、自分の出番や存在が見いだせる学級を目指していきます。

< 児童項目 8 >

肯定的評価は、85.3% (前期 92.5%) でした。コロナ対応のための活動制限が長く続いていることが少なからず影響しているかもしれません。楽しさを感じられない子には、その子に寄り添い、話をじっくり聞きながら、一緒になって解決方法を考え、笑顔があふれる学校運営・学級経営に取り組みます。

< 児童項目 9 - (1) >

肯定的評価は、83.4% (前期 87.8%) でした。学級活動でプラスの言葉をたくさん出し合う授業を行ったり、密を避けながらも友達と関わり合う授業を行ったりすることを通じ、互いに相手を思いやり、尊重する心が育ってきています。毎月の「生活のめあて」でも思いやりの心や言葉遣い等を取り上げ、全校で取り組んでいます。

< 児童項目 9 - (2) >

肯定的評価は、81.6% (前期 77.6%) でした。高学年を中心に地域から挨拶がよくなったというお言葉をいただいています。今後は、高学年や教職員を手本に、良い挨拶が全校に広がっていくように、あいさつ運動などに取り組んでいきます。

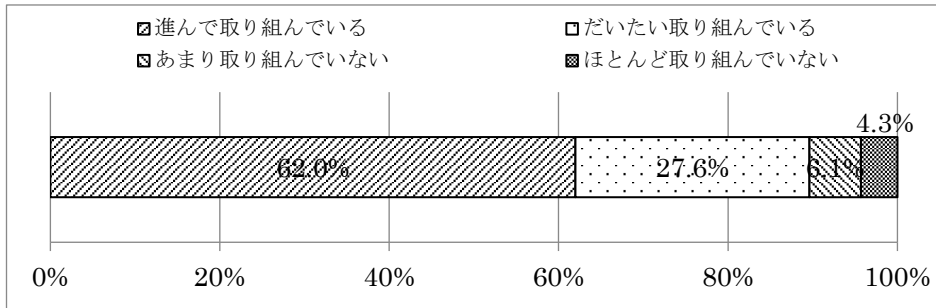
< 児童項目 10 >

肯定的評価は、66.9% (前期 47.6%) でした。前期に比べ、かなり改善が見られました。まだまだ、十分とは言えない状態ですが、引き続き、廊下は走るところではないという自覚をもたせられるよう指導を続けていきます。

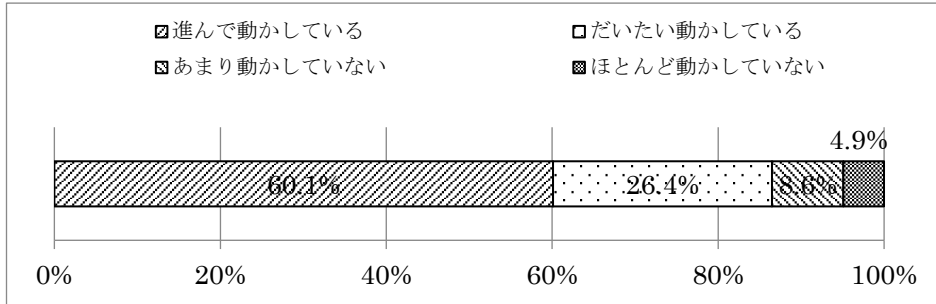
< 児童項目 11 >

肯定的評価は、84.6% (前期 88.4%) でした。前期に比べ、やや清掃に対する意識が低下しているようです。子どもたちが、「みんなで校舎を大切に使いよう」という意識を持てるよう働きかけを続けていきます。

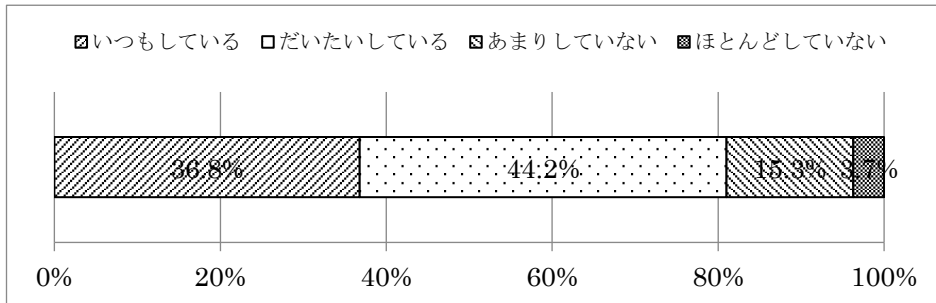
12. 体育の授業で、めあてをもって運動に取り組んでいますか。



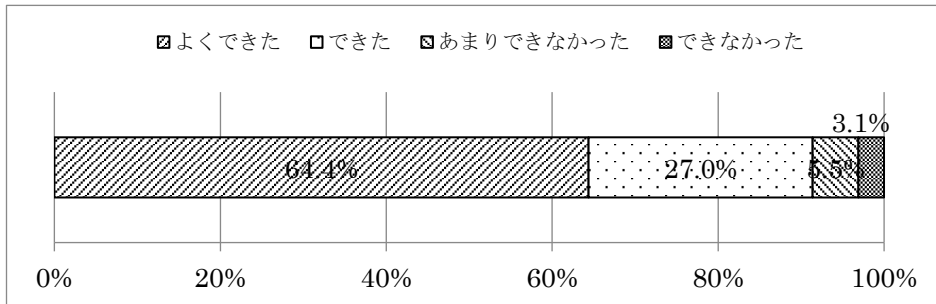
13. 体育の学習以外で、進んで体を動かしていますか。



14. 早寝早起きを心がけて生活していますか。



15. 病にならないように手洗いやうがいをしたり、マスクを着用したりしましたか。



< 児童項目 1 2 >

肯定的評価は、89.6%（前期87.7%）でした。体育の学習でカードを活用したり、目標をもたせたりして運動に取り組ませてきました。引き続き、具体的なめあてをもたせて取り組ませます。

< 児童項目 1 3 >

肯定的評価は、86.5%（前期81.6%）でした。屋外で元気に遊ぶ姿をよく見かけます。体育や運動が好きと答える子ども多いです。今後は、体育の授業改善を一層図るとともに、春の体力テストの結果を基に、落ち込んでいる種目等の強化を中心に取り組みます。

< 児童項目 1 4 >

肯定的評価は、81%（前期78.3%）でした。パワーアップ週間の継続した取組を通して睡眠時間や就寝時刻を意識する児童が増えていきます。パワーアップ週間だけでなく継続して取り組めるように家庭での御協力が不可欠です。今後とも御支援、御協力をよろしくお願いいたします。

< 児童項目 1 5 >

肯定的評価は、91.4%（前期86.4%）でした。新型コロナウイルス感染症の対策として、手洗い、マスクの着用を励行しています。家庭での協力もあり、子どもたちが意識して行っていることが分かります。今後もできる対策を行いながら、病気の予防に努めていきたいと考えています。